

令和7年度秋のまちづくり懇談会内容

日 時： 令和7年11月29日(土)14:00～

場 所： 三日月公民館

出席者： 8人

1開会

2町長挨拶

3懇 談

(1) 栗山町第7次総合計画～後期実施計画策定に向けて～資料①

(2) 主要施策の取組状況について 資料②

(3) 自由懇談

4その他 別添資料

- ・くりやま暮らし応援電子商品券のご案内等・・・商工観光課より
- ・緊急告知 FMラジオの企業・事業所配付について・・・総務課長より
- ・町営バス時刻表（説明なし）
- ・基盤整備状況及び地域開発構想図

5閉会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■道路の痛みについて

町 民	栗由橋に行く通りの交差点が、痛んできている。これから根雪になって、来年の春になって雪が解けると目立つ。建設課での対応になるかと思うが、雪が降る前に陥没の補修が可能であればお願いしたい。
町 長	現場を確認させていただきたい。

■除雪による歩道のアスファルト破損

町 民	栗由橋を降りてまっすぐのところの歩道が去年の除雪でアスファルトがかなり削られ、飛ばされた。削られたアスファルトが畑の法面にずっと散らばっている状態で、危なくて今年は草刈りができなかった。アスファルトは直さなくてもいいがアスファルトが散らばって草刈りができないので草刈りをしてほしい。
町 民	昨年冬に雪が降り始めて、除雪に入ったのは年明けの1月8日か9日だったと思う。その時まで除雪しないで一気に入ったからかもしれない。歩道側も、反対側もそうだが、ずっと水田なので、歩道に入るため縁石が下がっていることも関係している。
町 民	オペレーターの扱い手不足も原因にあると思った。舗装が削れて泥までめくれていた。慣れている人が乗っていなかったのかな。夜やっているから分かりづらくて、こんなもんだろうって行ってしまったのが、朝を迎えるとめくれていたのだろうなと。ハンドル操作はGPS任せで、あとはグレーダーの刃をずっと見ていればいいようになってくれれば、多分簡単だろとは思う。すごい量の雪が降った時に、あんまり乗ったことない人が乗ったら、どこまで下げていいのかわからぬい目検討みたいな感じになってしまふと思う。農業者でもトラクターでまっすぐ畑を起こせって言われてもビタっていけるかって言ったらできない人もいる。

町 長	除雪組合の方とも話し合いたい。削れている部分は、直すところはしっかり直した上で除雪のやり方とレベルを上げていきたい。除雪は夜中の2時から朝7時まで5時間ぐらいでやるが、日中降る時がある。郊外の幹線道路はそこまで出られていないので、そういったことも溜まっている要因の一つにあるのかなと思う。他の会場からも日中にたくさん降った時には除雪をしてほしいといった意見も出ていたので、組合の方とも相談しながらなんとか対応できるものはしていきたいと思う。
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■GPSの活用について

町 民	GPSの除雪システム導入はあるが、どれぐらいのものをやっているのか。農業の方で言えばRTPとRTIになると思うが、そっちの方に繋げていくのか。基盤整備が行われて区画が大きくなつて、機械が大きくなつていくといつたら、GPSの機械を入れている方がほとんど。別なところでも町と農協とでアンテナを建ててほしいなっていう要望があった。人手不足にも効果的だし、バスの無人化とかにも進んでいくと思う。基盤整備で広がるまではいいが、効率を考えるとこれまで通りとはならない。10年ぐらい前に農業公社に提案したけど、その頃はまだ無理だつていうことだったが、人手不足が顕著なので、そろそろ検討してもらえないだろうか。恩恵があるので前向きにやってほしい。
町 長	スマート農業ということで、RTKの関係だとか、農業振興公社の方でも事業をやっているが、進展していくと思っている。除雪のGPSを活用したものについては、無人とかではないが、今やろうとしているのは、除雪車も何十台か出しているので効率的に作業できるようにするため。RTKの関係もそうだが、除雪は危険を伴うものなので、自動運転が可能になるまでは時間がかかるかなと思っている。今、長沼町に一つ中継局があって、そこからの電波と衛星でやっている。安定的に電波を拾っていくとか、そういったことが必要だということであれば、調査をしながら、栗山町に中継局なんかを作るとか、あとはそれぞれにアンテナを建てるという簡易な方法もあるというふうに聞いている。第7次総合計画の後期実施計画策定の主要な事業に向けた意見として承りました。

■ポジポカードについて

町 民	ポジポカードについて、他の地区ではどのような意見が出ているのか。ポジポカードは栗夢カードとくりやまギフトカードを合体させたものだが、いいところが一つも入っていない。栗夢カードは期限が分かったがわからなくなつたし期限も短い。ギフトカードの場合、1回の会計で何枚でも使えたが、飲食店で家族と食事をしたら会計の時に1枚しか使えないと言われ、1万円の内8千円を現金で支払うことになった。自分が大学生の時に、商店街で栗夢カードのポイントを使って買い物しようとしたらすごく嫌な顔されて、そこから使わなくなつて、最終的に5000ポイントぐらい消失したという苦い思い出がある。
商工観光課長	他の会場では大型店で使えないといったことや、電子マネーを使ったことのない高齢者は使い方がよくわからないといったことなどの声が寄せられた。町では、一度の利用で複数枚のカードを使用できると聞いている。